

洋服の青山による展示販売会 中野支所2階

11月11・12日の2日間に渡り、『洋服の青山』と『J A』による展示販売会が大崎上島の中野支所2階において開催されました。当J Aとして初めての試みで、手探り状態での開催でしたが、大変多くの組合員の皆様のご来場により、大盛況とする事ができましたこと心よりお礼申し上げます。次回は下島地区での開催を予定しておりますので、組合員の皆様のご来場を職員一同お待ちしております。



J A佐伯中央の経済部 視察の為 来協

11月15日にJ A佐伯中央の経済部の皆さんが、当J Aの購買事業等の取り組みを参考にするために視察にいられました。午前中に本所グリーンセンター、午後から上島アグリセンター・生活センターを見学され、それぞれの担当者が普段気を付けている事を重点的に説明したところ、感銘を与えることが出来ました。普段心掛けていた事が見本となったことで、さらなる励みとすることができました。



フードフェスティバル2017 広島市中央公園

10月28日(土)29日(日)に広島市中央公園において開催されました。ひろしまフードフェスティバル 2017に出店し、大長みかん・大長レモン・手作りレモンスカッシュ・ドレッシングを販売しました。今年は台風の影響で、降りしきる雨の中での開催でしたが、スタッフ一同、集客に努めました。みかんの試食販売では、口々に美味しいとの評価を頂き、今後のみかん販売につながることを大いに期待しました。



J A-POP甲子園2017

「JA-POP甲子園2017」は、全国178JA、579店舗と前年より多くのJA店舗が参加をし、POPをつかった商品陳列のディスプレイがいかにお客様にとって「買いやすい売場」であり、「購買意欲を喚起する売場」になっているかを競う大会です。その結果、見事に「ジェイエス・ラウンドアップ部門」において、簡易陳列審査員賞を『内浦支所』が受賞しました。

この結果を励みに、さらなる皆様の購買意欲を喚起できるディスプレイを考えていきたいと思っておりますので、組合員・地域の皆様ぜひお立寄り下さい。



第5回 J Aバンク広島杯 ふれあいグランドゴルフ大会 開催

11月8日(水)に東広島運動公園において、ふれあいグランドゴルフ大会が開催され、当J Aからは、5名の方が参加されました。当日は、会場につくまでは雨が降っておりましたが、皆様の熱意が届いたのか、大会中は雨もあがり楽しい時間を過ごすことができました。組合員同士がふれあう事ができる場が少ないので、是非こうした機会をご利用頂ければと思います。



主な行事報告

- 10月24日 管理職会議
- 10月25日 資産査定会議
- 10月27日 農林漁業団体退職者連盟 役員会
- フードフェスティバル2017 (広島)
- 10月30日 第7回理事会
- (協議事項)
 - 第1号議案 「事務リスク管理規程」の改正について
 - 第2号議案 Aコープ豊町店の建設について
 - 第3号議案 小長護岸工事について
 - その他

《報告事項》

- 1. 平成29年度9月末決算について
- 2. 極早生温州の荷受け・販売状況について
- 3. 内部監査報告について
- 4. 理事研修について
- 5. 洋服の青山展示販売会について
- 6. 夏季賞与の支給について
- 7. 不良債権の状況報告について
- その他
- 11月7日 監事会による9月末決算監査

Aコープ豊町店よりお詫びとお知らせ!!

11月中旬より、Aコープ豊町店裏の駐車場が仮店舗設置の工事の為ご利用できなくなります。

ご利用頂いております組合員・地域住民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご了承くださいませようお願い致します。



～石積みかん出荷開始～

高糖度のブランドみかんである「石積みかん」の出荷が、11月9日(木)に始まりました。当日は5kg箱で132ケース出荷され、テレビをはじめマスコミ各社が取材に訪れました。取材には生産者の方にご協力いただきました。

糖度は約14度あり、高品質みかんであることを広くPRできました。

翌日は石積みかん部会員が広島中央市場でのセリに赴き、産地全体のみかんの販売を盛り上げるべく、市場関係者の前でPRを行いました。



早生みかん・レモン選別講習会を開催

10月24日(火)に各地域で選別講習会を開催しました。当日は早生みかん・レモンの出荷基準と今後の柑橘園の管理について確認を行いました。



J A女性部によるレモン・加工品販売促進

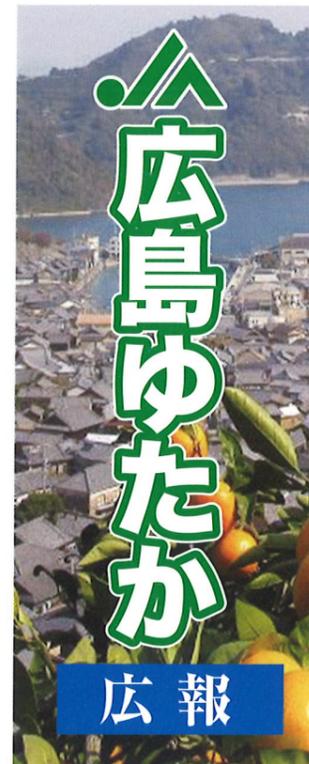
11月16日(木)広島市のグリーンアリーナで開催された、女性消防団員活性化全国大会にJ A女性部が出展し、みかんやレモン・加工品の宣伝販売を行いました。全国各地から参加者が集まる大会ですが、全国的にはみかんより広島レモンの知名度が高いとみえ、レモンの生果や加工品の販売が大変好評でした。



当地の農業のあゆみ

昭和40年～50年代価格低迷期となり当産地としては、労力配分と効率化をはかる為5:3:2を合言葉に耕作面積配分に取り組み、50年代半ばからは高価格に繋がるネーブル・伊予柑を中心とした高接事業・改植事業も大々的に推進される。しかし、昭和57年2月の大寒波は産地として大打撃を受け特に200㎡以上は全滅しこれが、耕作面積の減少の始まりともなり又、以後のレモン取組みの一次的ブレーキにも繋がったと思われる。現在では、就農者70歳以上が77%となりましたが、先人が築き上げた(長)ブランドを守るためもうひと頑張りしたいものです。

いつも当JAのご利用有難うございます。今後も役職員一同、誠心・誠意にいたしますので、今後ご利用のほどよろしくお願い致します。



第123号
平成29年12月

編集発行
J A広島ゆたか総務部

10月末実績

組合員数	5,368人
出資金額	5億6416万円
貯金残高	282億3719万円
貸付金	6億6605万円
供給高	6億8274万円
取扱高	2億2444万円